

さつま町 学校再編だより

(流水小学校・鶴田小学校の再編)

令和3年8月5日発行【第4号】

さつま町教育委員会 教育総務課

Tel:0996-53-1111(内線2511)

E-Mail:kyoui@satsuma-net.jp

残暑の候、暑い日が続きますが、いかがお過ごしでしょうか。今回は、第8回から第11回までの再編準備委員会の協議内容の概要等についてお知らせいたします。

◆第8回から第11回 再編準備委員会（校章、校歌等検討、決定）◆

①「校章」について

制作者 牧田 法子 氏 鶴田小学校の卒業生で、旧宮之城中学校に平成29年度まで美術教諭として勤務されました。現在は吉野東中学校で勤務されています。



【デザインの意図】

背景は美しい紫尾の稜線をそのまま生かし、現在の両校の校章からイメージされる、大きく翼を広げたイメージをカタカナの「ツル」の文字で表しています。

また、日本の伝統的な文様である「流水紋」をシンプルにあしらい、「流水」のイメージと「川内川」の流れを表現しています。

最後に、つるだの子音をロゴ化した「T」「R」「D」のアルファベットでエンブレムがデザインされています。

②「校歌」について

作詞者 有村 剛 氏 さつま町神子出身で、令和元年度まで柏原小学校の校長を務められ退職されましたが、現在も佐志小学校で教鞭を執られています。

作曲者 小原 裕貴 氏 宮之城中学校の校歌作曲も手掛けられ、現在はスクールソーシャルワーカーとして勤務されています。
平成12年から湯田区に在住され、音楽教室やコーラスグループ活動なども行っておられます。



湯田原大地に虹かかる
希望をかかげ力出す
体を鍛えはっらつと
栄光胸にいざ進まん
たくましく駆ける
鶴田校

流れる水にほたる舞う
互いを認め助け合う
あふれる泉温かく
友との絆強くして
きよく生き抜く
鶴田校

紫尾の山から風が吹く
夢を見つめて考える
言葉を磨きわくわくと
理想の姿描きつつ
かしこく学ぶ
鶴田校

作詞
作曲
有村 剛
小原 裕貴

鶴田小学校校歌

学校訓である『かしこく きよく たくましく』の『知』『徳』『体』からイメージされる言葉で作詞されています。曲については、町ホームページに楽譜を掲載しています。

③「制服」について

ア 制服 上衣は紺色のダブル、
紺色のズボン、スカートを採用
シャツの色は白
校章は上衣、式典用半袖シャツの左袖

イ 体操服 上衣白色に襟は紺色、
帽子（襟なし）男女兼用（校章入）



制服・体操服イメージ

◆通学路について現地確認を行いました◆



新・鶴田小学校の通学路となる町・県道等について、再編準備委員会（学校長、保護者代表）及び町（教育委員会、建設課、総務課）合同による通学路の安全点検を実施しました。

安全点検の結果、子ども達が安全で安心して通学できる通学路を確保するため、横断歩道等の設置について、さつま警察署に要望を行いました。



◆新鶴田校の開校に向けた建設小学工事等の進捗状況◆



令和3年7月末現在、旧鶴田中学校の体育館は、外観のカラーリング、内部の仕様を一新し新鶴田小学校の体育館として生まれ変わりました。

新しい校舎については、11月の完成に向け、着実に工事が進んでいます。9月には外の足場も取れ、新しい学び舎の姿が見えるようになる予定です。

